

第10回

2013年テーマ

里山に託す私たちの未来

第10回里山シンポジウム

里山、 これまでの10年、 これからの10年

とき 2013年5月18日 土

ところ 千葉経済大学

千葉市稲毛区轟町4丁目3-30



■記念講演『環境革命の時代が』

—里山と都市その現代的価値を巡って—

涌井史郎(雅之)

東京都市大学教授

国連・生物多様性の10年国内委員会・委員長代理

申込
不要

【午前】プレシンポジウム

里山と4つの「生態系サービス」

- ①野生生物・地域など「基盤サービス」
- ②森林・林業・食糧など「供給サービス」
- ③水循環・汚染物質・ゴミなど「調整サービス」
- ④医療福祉・教育・芸術・観光など「文化サービス」

【午後】分科会発表

里山と私たち、これからの10年

パネルディスカッション

里山に託す私たちの未来

資料代 500円



テーマ題字：倉島貴浩 デザイン：松下優子

主催：里山シンポジウム実行委員会 共催：NPO法人ちば里山センター・千葉県

後援：千葉経済大学・千葉市

協力：NPO法人千葉自然学校・公益社団法人千葉県緑化推進委員会

第10回
2013年テーマ

里山、 これまでの10年、 これからの10年

人と自然、そして文化とが調和・共存する持続可能な生態系の里山、それは生物多様性の宝庫であり私たちに多くの恵をもたらしてきました。千葉県では、その素晴らしさを守り伝えるため2003年5月18日、全国初の「里山条例」が制定されました。これを機にさまざまな人が一体となってはじめられた「里山シンポジウム」、今年は第10回目を迎えます。現在もなお課題の多い里山ですが、その取組の10年をふりかえりつつ、その素晴らしさを子どもたちの未来に伝えるため、多くの方々と一緒にこれからの10年を展望したいとおもいます。

全体会

2013年5月18日(土) 10時~17時

■会場:千葉経済大学 受付:千葉経済大学2号棟1階 ●総合司会…小倉久子

- 9:45 **開場**
- 10:00 **プレシンポジウム [4会場同時開催]**
里山と4つの「生態系サービス」
①野生生物・地域など「基盤サービス」
座長:手塚幸夫
②森林・林業・食糧など「供給サービス」
座長:稗田忠弘
③水循環・汚染物質・ゴミなど「調整サービス」
座長:桑波田和子
④医療福祉・教育・芸術・観光など「文化サービス」
座長:中村俊彦
- 11:30 **昼休み (90分)** ※昼食は各自でご用意ください
- 13:00 **挨拶**
千葉経済大学・千葉市・千葉県
- 13:15 **里山シンポジウム10年のふりかえり**
里山シンポジウム実行委員会代表 金親博榮
- 13:30 **分科会発表「里山と私たち、これからの10年」**
各分科会代表者から
コーディネーター:栗原裕治
- 14:30 **休憩 (10分)**

- 14:40 **記念講演 『環境革命の時代が』**
一里山と都市その現代的価値を巡って一
涌井史郎(雅之) 東京都市大学教授
国連・生物多様性の10年国内委員会・委員長代理
- 15:30 **質疑応答**
- 15:40 **休憩 (10分)**
- 15:50 **パネルディスカッション**
『里山に託す私たちの未来』
パネラー:手塚幸夫・稗田忠弘・桑波田和子・中村俊彦
コーディネーター:小西由希子
- 16:50 **まとめ**
金親博榮
- 17:00 **終了**

特別展示

浅井衆男 原画展「里山の四季」
松下優子 里山シンポジウムチラシ展



記念講演講師

涌井史郎(雅之)

東京都市大学 教授
国連・生物多様性の10年国内委員会・委員長代理

1945年、神奈川県鎌倉市生まれ。
造園家として、都市と自然の関わりにおけるランドスケープデザイン作品を数多く手がけ、日本造園学会賞、国土交通省大臣賞等を受賞。
「景観十年、風景百年、風土千年」と唱え、人と自然の空間的共存をテーマに多くの作品や計画に携わっている。今という時代を「農業革命」「産業革命」に次ぐ人類第三の革命「環境革命」の時代と捉え、地球環境問題、とりわけ生態系サービス(生物多様性)を巡る人と自然の持続的未來へ。戦略的方向を探りつつ、「地球は囲われたエデン」と説く。
現在は、TBS「サンデーモーニング」ANB「やじうまテレビ!」等でコメンテーターとしても活躍中。



交通アクセス

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



会場:千葉経済大学 所在地 〒263-0021 千葉市稲毛区轟町3-59-5

- JR西千葉駅下車→北口から徒歩13分
- JR西千葉駅下車→北口4番バス乗場
轟循環線乗車、「千葉経済大学」下車
- 千葉都市モノレール作草部駅下車→徒歩5分